

航空機部品製作における品質向上、航空科学教育の普及、  
および航空思想の向上を目的として、  
自衛隊の航空機を展示し、一般にも公開しています。

人類が初めて空を飛んでから100年余りが経ちました。夢に惹きつけられ、  
情熱と志を抱いて空に挑む人々に支えられ、航空機は飛躍的な進化を遂げてきました。  
それは、最先端の知恵と技術を結集させたイノベーションの歴史でもあります。  
当工場には、実際に空を飛んだ航空機や部品を展示しております。  
空の発展に心血を注いだ技術者たちの技術と熱意を感じていただければ幸いです。

### ① T-3 練習機



航空自衛隊のパイロット候補生が最初の訓練で使用する初等練習機として、50機が生産され、2007年まで配備されてきました。配備以降、事故などによる損耗は一切なく、全機が無事に退役し、歴史的に見ても偉大な記録を残した航空機です。

諸元・性能		
乗員	2名	エンジン
機体		名称
全幅	10.00m	推力
全長	8.04m	制作
全高	3.02m	全備重量
制作	富士重工業株式会社	最大速度
		404km/h

### ② OH-6D 観測ヘリコプター



陸上自衛隊向けに導入が開始された OH-6D 小型観測ヘリコプターは、1999年までに全国各ヘリコプター隊（駐屯地）に193機が配備されました。タマゴにっぽを付けたような特異な外観は、強靱な耐衝撃能力と高速発進のための空気抵抗減少を実現し、前線での観測および偵察機として活躍しています。

諸元・性能		
乗員	4名	エンジン
機体		名称
全幅	8.05m	推力
全長	9.30m	制作
全高	2.73m	全備重量
制作	川崎重工業株式会社	最大速度
		282km/h

### ③ UH-1H 多用途ヘリコプター



アメリカ陸軍向けに開発されたこのヘリコプターは、10,000機以上が生産され、現在も傑作機として活躍を続ける、世界で最も有名なヘリコプターです。陸上自衛隊では1991年までに133機が導入され、人員輸送、物資輸送、救難など、さまざまな任務に幅広く活躍しています。

諸元・性能		
乗員	13名	エンジン
機体		名称
全幅	2.90m	推力
全長	17.40m	制作
全高	3.90m	全備重量
制作	富士重工業株式会社	最大速度
		222km/h

### ④ T-1B ジェット練習機



航空自衛隊のファイターパイロット育成に欠かせない、初等教育向けに開発された日本初の国産ジェット機です。A型とB型を合わせて66機が生産されました。練習機のため、通常は武装していませんが、有事の際には機関砲や主翼下面にミサイルやロケット弾を搭載することができます。

諸元・性能		
乗員	2名	エンジン
機体		名称
全幅	10.49m	推力
全長	12.12m	制作
全高	4.08m	全備重量
制作	富士重工業株式会社	最大速度
		850km/h

### ⑤ F-1 支援戦闘機



支援戦闘機として開発された F-1 は、日本初の超音速戦闘機です。1987年までに77機が生産されました。本機207号機は、4,050時間の飛行任務を完了し、防衛省航空幕僚長から当社に貸与されました。

諸元・性能		
乗員	1名	エンジン
機体		名称
全幅	17.9m	推力
全長	17.9m	制作
全高	4.5m	全備重量
制作	三菱重工業株式会社	最大速度
		マッハ1.6

### ⑥ LR-1 連絡偵察機



陸上自衛隊向けに採用が決定した双発ターボプロップ機 LR-1 は、1984年までに20機が導入されました。乗員2名を含む最大7名の乗客を収容でき、連絡偵察機として各方面航空隊やヘリコプター団に配備されているほか、基地間のVIP輸送などにも用いられています。

諸元・性能		
乗員	7名	エンジン
機体		名称
全幅	11.95m	推力
全長	10.13m	制作
全高	3.94m	全備重量
制作	三菱重工業株式会社	最大速度
		539km/h

### ⑦ KV-107A 輸送ヘリコプター



陸・海・空の3自衛隊に共通して採用された航空機は、現在ではこの「バトル」シリーズのみです。陸上自衛隊には最終的に60機が導入されました。この51816号機は、1995年の阪神淡路大震災の際に四国（高松空港）から神戸（王子公園）まで計32回の救援物資輸送を行い、私たちにとっても関わりの深いヘリコプターです。

諸元・性能		
乗員	28名	エンジン
機体		名称
全幅	15.24m	推力
全長	25.40m	制作
全高	5.15m	全備重量
制作	川崎重工業株式会社	最大速度
		250km/h